

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	昼夜を問わず利用者が避難できるには身につく日常的な訓練が求められる。外出要望が多い利用者の思いを生かす形で、月1回の避難訓練実施が求められる。	緊急時、慌てずかつ迅速に避難できるようにする。	気候や利用者の体調等を踏まえながら、適宜避難訓練を実施し、有事に備える。	3ヶ月
2	45	「午前中の入浴」について、管理者が不在となって決定理由が分からなくなったことから、見直しなどを会議で議論したが結論が出なかった経緯がある。このことから、利用者は現状に慣れて「朝風呂」が定着しているものの、更なる利用者の意向の汲み取りを期待したい。	利用者の意向を踏まえた、入浴を提供する。	・利用者意向の汲み取り。 ・業務フローの再考。	3ヶ月
3	49	利用者の希望の多くは「外出」につきるといふ。更なる外出機会の要望が多いことから、避難訓練を活かすなど、より工夫した「外出」機会の創出の実現に期待したい。	「外出したい」という利用者の要望に応える。	併設する介護老人保健施設とも協同して、行事開催の際など、積極的に常とは違った環境を提供する機会を増やしていく。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。